

# 山梨県立山梨高等学校同窓会 同窓会だより

●YAMANASHI HIGH SCHOOL



- ◆親睦を深めた研修旅行
- ◆梨窓会に寄せて
- ◆梨窓NEWS
- ◆梨高NEWS

第22号  
令和2年3月

## 親睦を深めた研修旅行

同窓会長 落合 節子



色とりどりの花々が咲き心躍る好季節、会員の皆様にはご健勝の事とご推察申し上げます。母校では、令和初めての卒業式が行われ、193名が巣立ち新しく同窓会にお迎えしました。

さて、同窓会では、昨年10月23日(創立記念日)に研修旅行を企画しました。台風19号による中央線の不通、中央道通行止めなどが重なり実施が心配される中、当日は晴天に恵まれ41名のご参加をいただき実施することができました。折しも前日に令和天皇陛下の即位礼正殿の儀が行われ、新しい時代を予感させる研修旅行となりました。

高尾山で清々しい空気を吸い、深大寺では美味しいお蕎麦をいただき会話も弾みました。研修旅行を通して更に同窓生の絆を感じ、親睦を深める事ができました。ご参加いただきました皆様方、誠に有り難う御座いました。

また、来る4月29日は令和初の同窓会総会を開催いたします。皆様のご出席を心よりお待ちしております。



高尾山口駅で東京支部の皆さんと合流。全員集合! 皆さん素敵な笑顔ですね

予定通り、18時30分、母校に無事到着! 皆さまお疲れ様でした。

サントリー東京・武蔵野ブルワリー  
ビールの製造工程やこだわりの製法を教えていただきました。最後にビールを試飲…うまい!

### 〈研修レポート〉

バスの中で、校歌や青春メロディーを大合唱しました。『昔の乙女は、今も乙女』先輩、後輩、同級生、久しぶりに顔を合わせた会員同士で、近況報告など交流を楽しみました。「楽しかった」「良い思い出になった」「久しぶりに校歌を歌って涙が出た」「バラを見て元気になった」など、参加者から沢山の感想をいただきました。いっぱい歩いてしっかり食べて、笑って歌って、少し若返った秋の一日でした。♪～



7時30分、山梨高校出発  
研修旅行スタートです。



勾配日本一のケーブルカーで高尾山の展望台へ! 秋晴れで見事な眺めでした。



武蔵野御陵  
園内はとても静寂で、時の移ろいを感じました。



深大寺参拝の前に腹ごしらえ。  
名物「深大寺蕎麦」美味しかった。  
ご馳走様でした。



神代植物公園  
バラ・ダリア・ハギ、大温室の中のラン・ペコニアその美しさや甘い香に、心が癒やされました。

## 梨窓会に寄せて

私が山梨高校に着任して早4年が経ちました。4年前、梨窓会ではちょうど百周年記念事業に向けての準備がなされているところでした。吉原同窓会長（当時）を中心に、募金活動が精力的に展開されており、役員の皆様だけでなく非常に多くの会員の皆様にご協力いただきました。ご存じの通り、記念事業も成功を収め、改修された同窓会館は快適に使用させていただいております。心から感謝申し上げます。

年に一度の同窓会総会に向けて、毎年の当番幹事の皆様の動きを耳にするにつけ、本当にありがたいことであると感じています。日頃から連絡を取り合っているご友人だけでなく、卒業以来会っていなかった当時の仲間が再会した時の喜びは何物にも代えられないのではないかでしょうか。総会の準備作業の合間に、おそらくは、面白かった先生の話、厳しい中にも充実感あふれた部活動の話、放課後

## 学校長 三森 克人

の黄昏時、教室で語りあった秘密の話とともに、その後の歩みを語り合う楽しみもあったのではないかと察します。これぞまさしく同窓会の醍醐味ではないでしょうか。

また、梨窓会は、毎年バスを仕立てて研修旅行に出かけています。同窓生が世代を超えて1日を共に過ごし、共に学ぶという企画は他にほとんど耳にしません。過去を振り返るだけでなく、一歩前に進むという意味でも素晴らしい行事です。梨窓会を誇れる一面です。

今年も、全日制184名、定時制9名の生徒が卒業し、同窓会の仲間入りをさせていただきました。今後とも卒業生・在校生への変わらぬご支援ご協力をお願ひいたしますとともに、梨窓会がますます発展していくことを祈念し、ご挨拶いたします。



## 34点の力作が並ぶ 梨美展開催



第42回梨美展が令和元年10月13日～18日、梨窓ホールで開催。在校生と卒業生が34点を出品。風景や人物画、籐工芸など個性豊かに仕上げた作品が並ぶ。天野武代表は「在校生のグレードが上がっている。是非多くの同窓生に参加して欲しい」と話す。

（令和2年は、10月11日～16日。問い合わせは同窓会事務局まで）

## 平成31年度 奨学生授与式が行われました。 (令和元年12月12日)



第52回梨窓会奨学生が学業人物とともに優れ、模範的な7名に授与されました。奨学生を代表して3年の山田早希さんから「山梨高校で学んだことや奨学生に選んでいただいたことを糧に、進学先でも勉強に励むと共に、先輩方に恥じないよう日々精進していくことを誓います」とお礼の言葉がありました。

## 新たに193名が入会 同窓会入会式



令和2年2月28日、同窓会入会式が行われ193名の新同窓生が誕生し11名が

クラス理事に委嘱されました。

1組	中川	俊和	手塚	結菜
2組	土橋	修斗	渡邊	南実
3組	山本	青空	齊藤	莉亞
4組	加藤	大登	杉浦	由香
5組	熊谷	優吾	菜	仁菜
定時制	高橋	元気		

## 支部だより

### 石和支部研修会

支部長 渡辺みか子



### 4月と8月に「戦争体験談」を 聞きました。

<平成31年4月、佐野和朗先生89歳をお迎えして>

先生は、石和町東高橋のお生まれで昭和24年に御所小で教師になられ、平成2年に富士見小校長で退職されました。今でも教育者として、生徒の将来の為に命の大切さを伝え続け、これからも平和の尊さを様々な場所で語り続けたいと、熱く語ってくださいました。

<令和元年8月、昭和31年度卒業の山下恵津子さんをお迎えして>

山下さんは、石和町の一ノ瀬瓦店の6人姉妹長女としてお育ちになりましたが、小学校入学時に戦争が始まり、父親と叔父が戦争に召集されそれからの、辛く苦しい家族の生活を生きしく話してくださいました。

戦争体験者が高齢になり、生の声がなかなか聞けなくなっている今、山下さんの体験談から、私たちは平和の尊さを強く感じました。

# 母校のオリンピアン

一九九六年アトランタ五輪  
競歩出場

## でつかい笑顔で道を拓く

元山梨高校生徒会長  
中学教諭・ユーフォニアム奏者

# ～社会の中にわれらあり～

## 山梨高校で始めた競歩

幼いころから走ることが大好きで、中学校の卒業文集に「将来オリンピックに出場したい」と夢を抱いていました。

山梨高校に入学して陸上部で長距離を始め、1年生の冬指導者に勧められるまま競歩を知り、練習をする時は、高校や万力公園、山梨市民総合体育館の周りを一人で黙々と歩き練習していました。私が始めた頃は、競歩について知らない人達が多く小学生に笑われながら練習した記憶を思い出します。高校3年間競歩を続けられたのは、いつも陸上部の仲間や顧問の先生に励まし応援してもらったおかげだと今になっても感謝の気持ちでいっぱいです。今でも陸上部の仲間と一緒に話すことが楽しみです。

山梨高校の一番の思い出は山を越えて走った強歩大会です。2連覇をして臨んだ3年の時に練習で怪我をし、最後まで必死に走ったけれど、学校の手前で抜かれて2位

でゴール。3連覇の夢が崩れました。この時の悔しさがあったからこそ、その後の競技人生で苦しいとき諦めることなく続けることができ、必死に練習をして1996年のアトランタオリンピックの女子10km競歩に出場することができました。中学生の時に描いていた舞台に立つことができ、私の尊い宝物となっています。



三森 由佳さん(現姓 佐藤)

平成元年度山梨高校卒。甲州市勝沼町菱山生まれ48歳。山梨学院大卒。ALSOK(総合警備保障)所属時、アトランタ五輪出場。現在、同社陸上部監督。97年の世界陸上アテネ大会女子1万メートル14位。日本選手権6位優勝。全日本実業団陸上6連覇。

いよいよ2020東京オリンピック・パラリンピックが近づいています。世界各国からトップアスリートが集まる夢の祭典ですので皆さんもテレビや現地に行き観戦してください。山梨県出身の選手や日本の選手の活躍を皆さんで応援しましょう。

## 私の基礎を築いてくれた場所

同窓生となり、9年目を迎えるとしています。今でも高校での生活をはっきりと思い出することができます。現在私は、県内の中学校教員をしながら吹奏楽団等に所属し、演奏活動もしています。忙しい中にも、充実感を味わいながら日々の生活を送っています。今回執筆依頼を受け、多くの経験をした高校生活の一部を紹介させていただきます。

高校生活で一番打ち込んだのは、吹奏楽の部活動だと思います。



所属団体:ソノリテ甲府吹奏楽団

高校での生活のほとんどを部活に注ぎ、休みなく活動していたのを覚えています。そこで出会った仲間、先生、講師、すべての人が自分を成長させてくれ、今でも自分の支えとなっています。練習は大変で、休みがほしくてたまらなかったですが、吹奏楽のことはもちろん、人として、これから社会を担う一員としてどうあるべきか、学ぶことができたと思います。

そして、3年時に生徒会長をさせていただきました。自信がなく、不安でしたが、なんとかやり遂げることができました。なんでも自分でやろうとしてしまうことが多かった私ですが、組織として企画や運営することの難しさと楽しさを知ることができました。



飯島 健太さん

平成23年度山梨高校卒。甲州市勝沼町小佐手生まれ26歳。山梨大学卒。現在南部中学校教諭。ソノリテ甲府吹奏楽団所属。Liplessユーフォニアムチューバカルテット

多くの貴重な出会いと経験をさせてくれた山梨高校は、今の私の基礎となる場所です。校訓である「至誠無息」を胸に、山梨県の教育に携わる一人として誠実に精進していきたいと思います。

# 梨高NEWS

## 見どころたくさん九州の旅

2年生は11月12日(火)から15日(金)に修学旅行で九州に行ってきました。1日目は鹿児島空港から、仙巖園や南州神社を巡り、薩摩ゆかりの偉人たちについて学ぶコースと桜島や「いおワールドかごしま水族館」を通じて自然を味わうコースに分かれて行動しました。2日目は鹿児島県から長崎県に移る途中で、熊本城や柳川下り、霧島神社や雲仙地獄など、各名所をコースに分かれて訪れました。3日目は班

に分かれ、長崎市内で路面電車を利用して、原爆資料館やグラバー園などを巡りました。

ステージを九州に移して1年目となるこの修学旅行。数多く存在する世界遺産や山梨県とは異なる文化に触れ、かけがえのない経験ができたと思います。



霧島神宮



三池炭田万田坑



桜島



軍艦島デジタルミュージアム

## 193人が社会へ巢立つ 卒業証書授与式



春の陽気となった3月1日、卒業証書授与式が行われ、193名が学び舎を巣立ちました。時勢に鑑み、在校生の出席を代表者に限定するなど、制約の中での実施となりました。校長の式辞では、山梨高校で学んだ誇りと気概を忘れず、挑戦する姿勢を持ち続けるようにとの言葉

がありました。落合同窓会長の祝辞では“怠ることなく自分を磨き、誠実であれ”と校訓「至誠無息」の実践を奨励され、新川和江の詩「春の恵み」の一節を讃とされました。式後の校内では、友人や師と名残を惜しむ場面がいつまでも続いていました。

## 全国大会出場おめでとうございます



囲碁将棋部2年 若月 瑞歩さん  
第28回全国高等学校文化連盟将棋新人大会(令和2年2月 福島県)  
女子個人の部に出場しました。



弓道部2年 長谷川心乃香さん  
第38回全国高等学校弓道選抜大会(令和元年12月 群馬県)  
女子個人の部に出場しました。

第103回

## 山梨高校同窓会

令和2年4月29日(祝)

受付9:30~/開会10:00~

会場▶山梨高校体育館並びに

梨窓ホール

会員券▶3,000円

<当番幹事>

(昭和52年度・平成9年度卒業生)  
同窓会長 落合 節子  
実行委員長 萩原満智子

記念行事

### 同窓会記念コンサート

～令和の春風にのせて～

出演：ソノリテ甲府吹奏楽団  
※飯島健太さんと5人の仲間たち

曲目：ジブリや懐かしい名曲など

編集後記

山笑う、そして川も空も笑っています。研修旅行の参加者、夢をかなえた同窓生、未来に向かって頑張る在校生の皆さん、大勢の方々の笑顔に出会いました。その笑顔のために努力した人生に感動です。(村田・鈴木)

## 山梨県立山梨高等学校 同窓会事務局

〒405-0018 山梨県山梨市上神内川194  
TEL0553-22-1621/FAX0553-22-1623  
<http://www.yamah.kai.ed.jp/>